令和７年度補正予算・令和８年度補正予算　重点支援地方交付金の活用状況について
岐阜県美濃加茂市

■実施状況　　＜令和８年８月時点＞

	令和７年度補正予算	令和８年度補正予算
交付限度額	5 億 3224 万円	2162 万円
うち令和７年度　交付決定額	5 億 3224 万円（100%）	—円（—%）
うち令和８年度　交付決定額	0 円（0%）	2162 万円（100%）
残額	0 円（0%）	0 円（0%）

■主な事業概要　※規模の大きい事業を最大５つ程度記載（詳細は別途実施計画をご覧ください）

生活者支援

◆物価高騰対応電子商品券等給付事業　　事業費：３億９６９９．３万円（Ｒ８補正を活用）　※食料品特別加算を活用

食料品を含む様々な生活用品の購入支援のため、市民の申請の手間と時間を削減し、申請から早期に、市民へ給付を届けられる電子商品券を市民１人あたり６，０００円分発行。電子商品券での給付を主な手段とするが、デジタルデバイド対策として現金給付の選択をできることとする。

◆水道使用料支援事業　　事業費：２億５００万円（Ｒ７補正を活用）

物価の高騰により、さらなる影響を受けている市民生活を支援するため、市内の水道契約者（住民・事業者）に対して、令和７年１２月～令和８年３月までの４カ月分について、水道使用料の基本料金分を免除する。

◆上水道施設動力費高騰支援事業　　事業費：２２０万円（Ｒ７補正を活用）

浄水場における動力に要する費用が高騰することに対して、経費を支援することにより安定水道水の提供を維持し、水道料金の値上げをしないことで市民生活を支援する。

◆下水道施設動力費高騰支援事業　　事業費：２７０万円（Ｒ７補正を活用）

市内各地の汚水処理施設における動力に要する費用が高騰することに対して、経費を支援することにより下水道の安定した処理業務を維持し、水道料金の値上げをしないことで市民生活を支援する。

◆市内小中学校給食材料費支援事業　　事業費：２，３４４万円（Ｒ８補正を活用）

給食の食材費は物価高騰の影響を受けている。適正な栄養価を確保した学校給食の提供を維持しつつ、給食費（子育て世帯の負担）が増加することを防ぐために、国や都道府県からの基準額に基づく支援額を超える部分に対して重点支援地方交付金を充当するもの。

※事業費の全部又は一部に本交付金を充当予定